

読書活動推進NEWS

南会津町図書館見学 ～南会津町立南郷小学校～

10月19日(木)、南郷小学校2年生が南会津町図書館を見学に来ました。12名の子供たちは図書館事業係長の渡部さんの説明をしっかりと聞くだけでなく、生活科「みんなであつかうまのしせつ」の学習で事前に考えてきた質問を投げかけ、メモを取るなど真剣に臨んでいました。



【先生、早くカードをください…】

この日、全員に図書カードが手渡されました。早く自分のカードを手にしたくてたまらず、次々に小さな両手が先生の前に差し出されます。その気持ち、よくわかります！



【初めて自分のカードで】

カードを使い、教えていただいた手順で本を借りようとする表情は少し緊張気味。察した先生が、さりげなくサポートして下さいます。



【借りた本を早速…】

お気に入りの本を手にした子供たちの中には、椅子に座って読み始めたり、互いに見せ合ったりする姿があちらこちらに…。南郷小学校の子供たちの読書の秋は、これからより一層深まりそうです。



【渡部さんの説明を聞く子供たち】

「図書館には本が何冊あるでしょう」「87000冊です。」「えーっ!」。「昨年15回も借りられた子供の一番人気本です」「知ってる!」。素直な反応が印象的でした。



【並べ方と数字のひみつ】

「分類」は2年生の子供たちにとってやや難しい言葉でしたが、本のラベルや並べ方、棚脇の数字の意味などについて教えていただき、納得の表情。「ただ置いてあるだけじゃないんだ。」等のつぶやきも聞こえてきました。



【よーし、読むぞ!】

「広さも本の数も種類も学校の図書室とは全然ちがう。」とつぶやいた子供たちは、思い思いに選んだ2冊の本を手にし、満足げな表情で写真に収まりました。



【パソコンを使っての本探し】

大量に並べられている中からお目当ての本を探し出すのは大変なことです。子供たちはパソコンを使って見つけるしくみを教えてもらい、興味津々の表情です。

担任の酒井先生は、「今回の学習では、町の施設である図書館のことはもちろん、町の人たちのためにさまざまな努力や工夫をしておられる職員の方々の子も見る事ができました。渡部さんには2年生の子供たちにも理解してもらえるようにわかりやすく、丁寧に説明していただき、ありがたかったです。」と話して下さいました。酒井先生の周囲には、袋にしまったお気に入り本を抱えて、「毎日来たい!」等と話す元気いっぱいの2年生の姿がありました。